

議員が質した 聞いてわかつた 私たちの町、どうなつてゐる？

今次定例会（12月4日～12月16日）では、令和7年4月の「小川中学校開校」に向けての準備や、パトリアの基本的方向の決定、さらに物価高騰に伴う学校給食への補助など一般会計補正予算（第5号）を審議しました。また風の子学童クラブが、保護者負担軽減のため「指定管理」となる条例改正など、18議案を審議。その中から町民生活に身近な質疑をピックアップします。

一般会計補正予算

小川中学校の開校に向け取組が加速 未来に繋ぐ想いを紡いだ「校歌」の制作へ

Q 作詞・作曲ともに、どのようなコンセプトを持つて制作しているのか。

A 中学校統合準備委員会に設置している作業部会において、制作方法やコンセプト等を検討し、作詞及び作曲を行つてもらえる方を選定したいと考えています。特にコンセプトについては、町の自然や歴史が盛り込まれ、中学生が歌いやすい曲調となるよう進めていきます。また、令和7年秋頃に実施の「小川中学校開校式典」で発表を予定しています。



新校開校に向けた營繕は

Q 示された營繕費には「校舎の外壁塗装」は含まれていないようだが、今後の方向性等はどうですか。

A 開校に向けた改修については、これまでに教室の空調設備やトイレの洋式化、照明のLED化、体

育館床の補修など、生徒の学校生活に影響が出ないよう「内装」を優先して行つきました。

また、今回の予算では「櫻台中」から「小川中」への校名や校章の変更に必要な工事等を予定しています。校舎の外壁塗装は、櫻台中開校から25年以上が経過している

ため、外壁改修も含めた対策が必要と捉えています。国の補助制度を活用し、開校30年となる令和10年度の実施を見据えて取り組んでいます。

Q 「リリックおがわホール棟の解体」に向け、約1億円の施設改修費等が示されたが、詳細は。

A 現在使用中であるコミニュニティ棟の電力供給を確保するため、予定しているホール棟の解体に先立つて、キュービクル（高圧受電源）の更新を要しています。

また、現在の受変電設備は、ホール棟機械室の屋上に設置され、老朽化も進んでいますので、対策が必要です。

更新工事に係る設計図書や品質を満たしているかなどの管理業務を含む予算となっています。

Q 「仙元山見晴らしの丘公園」のシンボルでもあるローラー滑り台のローラー交換が必要とのことですが、状況等は。

るなどの経路を想定し、計算しています。

駐輪場の改修工事

Q 当初予定していた角山地内への整備を取り止め、現櫻台中学校の駐輪場の改修に変更となつたようですが、経緯等は。

A 令和7年4月の開校に合わせて測量や造成・整備工事を予定していましたため、先行して予算確保が距離の算定は適切か。

A 新たに開校する小川中学校と現東中学校に通う予定の新1年生から3年生の中で「自宅から学校まで5キロメートル以上の生徒」と「体力的に配慮をする生徒」を対象としています。

補助額は、1人当たり5万円を上限とし、購入額の2分の1までとなります。また、通学距離については、安全性を考えて遠回りす

に行い、計画的な予算計上に努めています。

Q 小川真歩さん（西中2年生） 距離が長くなり、急な坂が多くなるけど、毎日しっかり通学したいです。
Q 大澤 聖さん（西中2年生） 距離が長くなるけど、交通マナーを守り安全に登校していきたいです。
Q 高荷さくらさん（西中2年生） 小川中になると、通学路が変わり、坂道が多くなるので、時間に余裕をもって登校していきたいです。



発言全文（小川町議会会議録）は3月上旬から議会ホームページで閲覧できます。

指定管理者の運営に対する利用料の補填として、過去3年間の月別利用料から平均額を算出し、支

出するものです。



小川町議会だよりは
町民登場にコタツル！

広い年代の皆さんに、たくさん登場していただきます（裏表紙もご覧ください）。